

# 令和8年度 美濃加茂市学校教育の方針と重点

美濃加茂市教育委員会・美濃加茂市富加町中学校組合教育委員会

## 基本理念

### 「自分が思い描く幸せな未来を創造していく子」を育む

赤字：特に注力する取組

**方針 1** 全ての児童生徒が未来への礎となる力を身に付けるために、主体的な探究を促す教育に取り組みます。

- 重点 ① 人権教育及び道徳教育の推進**
  - 人権教育における行動力を養う活動の充実
  - 「特別の教科道徳」を要とした道徳教育の充実
- 重点 ② 豊かな体験活動の推進**
  - 地域の教育資源を活用した体験活動の充実
  - 読書活動の充実
- 重点 ③ 健康の保持増進と体力の向上**
  - 健康教育・食育の充実
  - 運動に親しむ機会の充実
- 重点 ④ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善**
  - 多様な探究活動の充実
  - 単元・授業構想の工夫
    - ・ねらい、資質・能力の明確化
    - ・指導と評価の一体化
  - 教育DXによる学習活動の充実
  - 指導体制の充実
  - 指導改善サイクルの確立



**方針 2** 全ての児童生徒の発達を支え、可能性を引き出すために、教育的ニーズに応じた指導・支援の充実に取り組みます。

- 重点 ① いじめの未然防止と不登校の早期対応の徹底**
  - 学校風土の「見える化」とレジリエンスを高める学校教育への不断の改善
  - いじめ防止基本方針に則った対策の徹底
  - 機関連携のもと継続した支援の徹底
  - 教育支援センターの充実
- 重点 ② 多文化共生を目指した教育の推進**
  - 文化理解の促進
  - 国際教室における指導の充実
- 重点 ③ 特別支援教育の推進**
  - 包摂的な支援指導者の育成
  - 個別的教育支援計画の活用促進
- 重点 ④ 幼保小中高特の連携推進**
  - 課題の共有と連続性のある取組の推進
  - 接続期における支援体制の強化



**方針 3** 全ての児童生徒の学びを支えていくために、安全・安心でいきいきと活動できる、質の高い教育環境づくりに取り組みます。

- 重点 ① 教職員研修の充実と働き方改革の加速**
  - 研修履歴を活用した積極的受講
  - 実施計画に基づく働き方改革の加速
  - 不祥事の根絶
- 重点 ② 安全・安心を守る教育の推進**
  - 安全教育の充実
  - 危機管理マニュアルの充実と徹底
  - 地域や関係機関等との安全体制強化
- 重点 ③ 学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進**
  - 地域の実態に応じた熟議と運営体制の構築
  - 地域活動への積極的参加に向けた働き掛け



《研修校》太田小 《研究指定》FROM-0歳プラン推進事業指定校 加茂野小・山之上小(R7~8)、西中・下米田小・伊深小(R8~9)

## すべての教育の基盤：「FROM-0歳プラン」の基本理念

- 【ロングスパン教育】** 胎児期から青年期(18歳頃)までの連続する学びの中で、誰一人取り残さず可能性を引き出す、発達段階に応じた切れ目のない教育
- 【面による指導】** 学校・家庭・地域・社会がそれぞれの役割を果たしながら、手を携え、チームとして子供たちの学びを支える安全・安心な環境づくり



【参考】令和7年度現況値(一部抜粋)

方針	重点	指標	現況値 (R7年度)	目標値 (R11年度)	
1 未来への礎となる力を育む教育の推進	① 人権教育及び道徳教育の推進	自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合	小)86.5% 中)89.5%	いずれも90%	
		人の役に立つ人間になりたいと思う児童生徒の割合	小)96.7% 中)98.1%	いずれも100%	
	② 豊かな体験活動の推進	地域の教育資源や学習環境を積極的に活用している教員の割合	95.6%	100%	
		1か月の間に本を1冊も読まない児童生徒の割合	小)6.1% 中)10.1% *R5年度	小)2%以下 中)8%以下	
	③ 健康の保持増進と体力の向上	毎日、同じぐらいの時刻に寝ている児童生徒の割合	小)79.3% 中)83.1%	いずれも85%	
		毎日、同じぐらいの時刻に起きている児童生徒の割合	小)93.1% 中)93.3%	いずれも95%	
		朝食を毎日食べている児童生徒の割合	小)95.1% 中)92.8%	いずれも100%	
		小学校・中学校を卒業した後も自主的に運動やスポーツをする時間をもちたいと思っている児童生徒の割合	小)86.6% 中)80.9%	いずれも90%	
		全国体力・運動能力、運動習慣等調査における総合評価C以上の児童生徒の割合	小)56.9% 中)73.0%	小)60% 中)80%	
		主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしている学校の割合	100.0%	100%
	2 可能性を引き出す教育の推進	① いじめの未然防止と不登校の早期対応の徹底	学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いのよさを生かして解決方法を決めていると回答した児童生徒の割合	小)87.4% 中)83.7%	小)85% 中)90%
			学級の児童生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う児童生徒の割合	小)86.1% 中)88.6%	いずれも90%
情報活用の基盤となる知識や態度について指導できる教員の割合			96.8% *R6年度	100%	
「主体的・対話的で深い学び」を視点とした指導過程を工夫していると思う教員の割合			97.0%	100%	
困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると回答した児童生徒の割合			小)81.3% 中)84.4%	いずれも100%	
認知したいじめのうち、解消したものの割合			89.5% *R6年度	100%	
② 多文化共生を目指した教育の推進		学校内外の機関等で相談・指導等を受けていない不登校児童生徒の割合	0.0% *R6年度	0%	
		学校生活へ復帰(高校進学を含む)した児童生徒の割合	52.6% *R6年度	70%	
		人権教育や国際教育を充実させ、多文化共生の意識を高めていると思う教員の割合	97.8%	100%	
		日本語指導が必要な生徒のうち、就職または高等学校等へ進学した生徒の割合	60.0% *R6年度	95%	
		③ 特別支援教育の推進	個別の指導計画・個別的教育支援計画の作成を必要とする児童生徒のうち、実際に作成されている児童生徒の割合	100%	100%
			教育センター主催の特別支援教育講座に出席した人数	36人	100人
3 学びを支える環境の整備	④ 幼保小中高特の連携推進	あじさい発達相談、巡回発達相談の実施回数	275回 *R6年度	400回	
		近隣等の学校と教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組を行っている学校の割合	54.5%	100%	
	① 教職員研修の充実と働き方改革の加速	校内・校外の各種研修等を活用し、教科指導、生徒指導、学級経営の指導力向上に努めている教員の割合	98.6%	100%	
		時間外在校等時間の上限を超えて勤務する教職員の割合	小)53.7% 中)52.6% *R6年度最も多い月	いずれも0%	
		教職員のストレスチェックにおける高ストレス者の割合	4.9% *R6年度	前年度を下回る	
	② 安全・安心を守る教育の推進	危機管理マニュアルをすべての教職員に対してその内容を周知し、共通理解を図った学校の割合	100.0%	100%	
関係者との協働による防災教育・避難訓練を実施した学校の割合		100.0%	100%		
学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進		学校運営協議会の熟議や協議の充実度(4段階評価)	4	4	
③ 学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進	コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解が深まったと認識している学校の割合	100.0%	100%		